

本荘のこども

あわら市本荘小学校

令和7年度

学校だより第25号

令和7年11月6日



ゴールを目指し、124名全員が走り切ったマラソン大会！



10月29日(水)、爽やかな秋晴れの下、校内マラソン大会を行いました。今年度は児童124名全員が元気に参加でき、ゴールを目指して走り切ることができました。また、昨年度から広がったマラソンの朝練習。今年度はさらに全学年へと広がり、登校後、ひたむきに練習に取り組む子どもたちでグラウンドがいっぱいになりました。子どもたちは努力を重ねることの大切さ、苦しいことも仲間と一緒にあれば乗り越えられることを、マラソン大会に向けた日々の練習を通して学んだことと思います。各学年の閉会式では、結果に満足する喜びの感想もあれば、悔しい結果に終わり来年への意気込みを述べる児童もいました。子どもたちにはぜひ、マラソン大会での学びを今後の学校生活の様々な活動へとつなげていってほしいと思います。

応援に足を運び、声援を送り続けてくださった保護者の皆様、ご家族の皆様には心から感謝いたします。お家の方々の温かい声援が、子どもたちの走る際の大きな励みとなりました。本当にありがとうございました。



♡♡♡ ほっとニュース ♡♡♡

11月1日(土)にあわら市文化祭が開催され、その開会式において「第6回あわらのたから展」図画の部の表彰式が行われました。あわら市内小学校の1年生から4年生の児童が出品しました。本校からは1名が教育長賞、3名が金賞を見事、受賞しました。どの作品もあわら市のよさや魅力を描いた、すばらしい作品でした。また、館内には子ども新聞や習字、防犯ポスターの入賞作品も掲示していました。子どもたちの豊かな作品があわら市文化祭に花を添えました。



本荘のこども

あわら市本荘小学校

令和7年度
学校だより第26号
令和7年11月12日



♪ 秋の学校公開－授業参観と大いに盛り上がった親子のつどい！

先週11月8日(土)、今年度2回目となる、秋の学校公開を行いました。当日はお天気にも恵まれ、たくさんの保護者の皆様やご家族の皆様が来校くださいました。1時間目は授業参観。子どもたちの熱心に課題に向き合う姿や楽しく学習に取り組む様子、堂々と自分の考えを発表する姿をご

覧いただきました。4月の授業参観から約半

年後とのことで、子どもたちの成長ぶりを少しは感じていただけたのではないかと思います。子どもたちはお家の方が来られていることもあり、緊張しつつもとても張り切って取り組んでいたと思います。朝早くから学校に足をお運びいただき、本当にありがとうございました。



県立三国高等学校吹奏楽部の演奏に感動した、親子のつどい！！

授業参観に引き続き、PTA 学級広報委員会主催の親子のつどいを開催しました。今年度は、県内各地で大活躍の県立三国高等学校吹奏楽部にお越しいただきました。演奏会は、吹奏楽の伴奏に合わせて歌う校歌から始まり、終始、素晴らしい演奏を披露してくださいました。また、一つ一つの楽器の名前や音色を紹介するコーナーや11月生まれの児童を祝うコーナー、指揮者を体験するコーナーなど、楽しい企画も設けてくださいました。積極的に盛り上げてくれた高校生のやさしさに、子どもたちは大喜びでした。小学生がよく知る曲も演奏してください、大いに盛り上がった演奏会となりました。

素晴らしい演奏を届けてくださった三国高校吹奏楽部員の皆様、本当にありがとうございました。音楽の楽しさを味わうことができた貴重な時間でした。ご準備くださったPTA学級広報委員の皆様にも心より感謝申し上げます。



本荘のこども



あわらし市本荘小学校

令和7年度

学校だより第27号

令和7年11月20日



校外学習を通して地域の人とつながり、ふるさとのよさを知る！

11月も終わりに近づき、寒さが日ごとに増してきました。後期に入ってからこの約1か月の間に、どの学年でも校外学習が行われています。その中でも、スクールプランに掲げた『ふるさと学習の推進』を受けて、地域の資源を積極的に活用した地域学習にも計画的に取り組んでいます。ふるさと学習は、地域の自然、歴史や文化、暮らしや産業について学ぶことを通じて、子どもたちに大切な価値観や人間関係を育む重要な教育です。地域をより深く学び、地域の人とつながる経験は、地域の良さを実感し、地域への愛着を深め、やがてふるさとへの誇りにつながっていくことでしょう。

今回は、地域の人とつながり、地域のよさを学んだ学年の校外学習をご紹介します。

3年生：春日の森

毎年3年生は、ふるさと学習の一環として『春日の森観察会』を行っています。今回で15回目となりました。春日の森保存会の方々から、春日神社や春日の森に関する話をお聴きしました。これまでの大きな台風によって、130本あまりの木々、歴史ある大木に大きな被害があり、保存会の方々が倒木の撤去や苗木植え、雑草刈りなどに取り組むことで、春日の森を守る努力をしてきたことを教えていただきました。また、実際に森の中の木々を観察しながら、イチヨウの木は燃えにくいから神社に植えることや、ヤブツバキは市の重要文化財で、地区の宝であることなどのお話を聴き、木々の特徴や言われも教わりました。

校歌にもうたわれ、本校がもともとあった場所である「春日森」。児童にとってこの観察会は、葉を触ったり実を拾ったりして木々に親しみながら、春日の森について深く知ることができた、貴重な体験となりました。



2年生：駐在所、もちっ子会、興源寺

2年生は生活科「町たんけん」の学習として、本荘駐在所、「もちっ子会」、そして興源寺を訪問しました。本荘駐在所では、警察官の装備や装具を見せていただきました。また、インタビューを通して警察官の様々な仕事や駐在所の役割についても教わりました。「もちっ子会」ではかきもちの作り方について教えていただきました。かきもちの袋詰め体験もさせていただき、手作業でされている大変さを味わいました。最後は、みんなでかきもちをおいしくいただきました。興源寺では、インタビューを通して、興源寺の歴史や住職さんの仕事について理解を深めました。本荘地区ならではの場所を訪れ、地域の方々と触れ合うことを通じて、本荘地区のよさを実感できた町たんけんとなりました。



本荘のこども

あわら市本荘小学校

令和7年度

学校だより第28号

令和7年11月27日



思いやりがいっぱいの、あたたかい本荘小学校に！



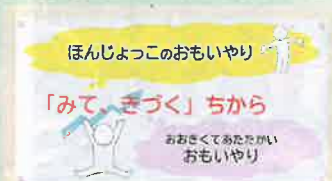
11月25日(火)、全校集会を行いました。今回のテーマは「思いやり」。親子の集いに来ていただいた三国高等学校吹奏楽部の演奏会のときのことと、計画体育委員会が取り組んでいる「助け合いツリー」を話題にあげ、本荘っ子のもつ『思いやり』について話しました。以下が、その内容です。

(前略) これは11月8日の親子のつどいに、三国高校吹奏楽部のみなさんに来ていただいたときの写真です。この演奏会の後、指導をされている先生にお礼のメッセージをお送りしたところ、こんなメッセージが返ってきました。「本荘小学校楽しかったです。今までの出張こどもコンサートで一番元気で素敵なこどもたちでした。」校長先生は、このメッセージを読んで、とてもうれしかったです。それと同時に、この先生がこんな素敵なメッセージを送ってくれたのは、本荘っ子に、あたたかい思いやりの心があるからだと思いました。



今日は、『思いやり』について話したいと思います。みんながもっている思いやりの一つ目は、「ききかたあいうえお」の力です。高校生のお兄さんやお姉さんが話したり、演奏したり、楽器を紹介したりしたとき、みなさんは目と耳と心でしっかり集中して聴くことができていました。そして、楽しみながら笑顔で、リズムのにりながら聴くことができていました。本荘っ子のみんなが熱心に楽しみながら聴いてくれたから、高校生のお兄さんやお姉さんたちは、一生懸命演奏して、素敵な音楽を私たちに届けてくれたのだと思います。

みんなが持っている思いやりの二つ目は、「ピア・サポート」の力です。校歌を演奏してくださったとき、全員立って大きな声で歌ったり、演奏に合わせて手拍子をしたり踊ったり、演奏の後には大きな拍手を送ったりできましたね。あの演奏会では、お兄さんお姉さんたちの演奏を、ここにいるみんなが支え、協力し、応援したから、あんなに素晴らしい演奏会になったのだと思います。



今、計画体育委員会が「助け合いツリー」という取組をしています。友達や仲間からしてもらった思いやり、自分が友達や仲間へにできた思いやりの、たくさんの行動が集まってきています。(思いやりのいくつかを紹介しました。)
「元気がないとき話しかけてくれた。」これは、いつもと違って元気がないなあという友達の様子や気持ちに気づいた思いやりですね。どれもが、友達や仲間の様子や気持ちのちょっとした変化に気づいてできた思いやりです。校長先生は、この「助け合いツリー」の思いやりを読みながら、本荘っ子のみんなには、とても大切な思いやりの力がもう一つあることに気づきました。それは、「みて、きづく」力です。鉛筆を拾ったり消しゴムを貸したりすること、「大丈夫?」と声をかけること、どれもがちょっとしたことでちっちゃなことかもしれませんが、その思いやりを受け取った人には、その一つ一つがあつたかくて、大きな思いやりとして心に残っていることがわかります。「思いやり」って、ちょっとしたことなんだなあ、みんなの書いた言葉を見て思いました。(後略)



「ききかたあいうえお」「ピア・サポート」「みて、きづく」、どれもが本荘っ子のもつすばらしい思いやりの力です。124人の児童と教職員で、さらに思いやりがいっぱいの、あたたかい学校にしていきたいと思います。